

【第41回通常総会結果】

各議案全会一致確認いただき新年度事業がスタートいたしました!

令和5年度事業報告・ほぼ計画通りの事業が推進でき、十分とはいかないまでも「経営活動にお役に立つ工業会」としての役割は果たせたと判断しております!

初夏の気候も感じる5月15日(水) 17時より、HOTEL THE KNOT YOKOHAMAにおいて、横浜市工藤哲史経済局長をはじめ12名の来賓をお招きし、第41回通常総会が開催されました。

定刻の17時、勝木洋平福会長の開会ではじまり、総会成立報告を行い、議長に川藤卓郎会長(右)を選出し議事に入りました。



議長より、三上貴将氏(株三上)を選出し、第一号議案「令和5年度事業報告」について、山口喜久雄事業委員長より、「当会は、経営稼働に少しでもお役に立てるよう「働き方改革に必要な、



「Well-Being」「生成 AI、ChatGPT の活用」「企業の震災・減災対策」など、タイムリーなテーマでの開催に努力してきました。2023 年度もほぼ計画通りの事業が推進でき、十分とはいかないまでも「経営活動にお役に立つ工業会」としての役割は果たせたと判断しております。

口激変する社会・経済情勢下で、経営活動も多忙をきわめるなかで、ご支援・ご協力をいただきました会員の方々に心からお礼申し上げますと共に、ここに前期1年の事業を報告させていただきます」と報告、引き続き関 曙慶広報委員長より「令和5年度の広報事業ですが、広報委員を開催して、広報活動の計画及び結果に対する評価と課題などについて検討してきました」と発言し機関紙の奇数月の発行やキャラクターの策定などを報告いたしました。

引き続き、第二号議案、令和5年度決算報について佐伯 武文会計理事より「予算総括表ですが、収入は 6,104,636 円に前期余剰金 444,596 円を加え 6,549,232 円となりました。支出は 5,905,572 円となり、特別積立金 300,000 円積み立てまして、年度末余剰金は 343,660 円となりました。以上、令和6年3月末現預金残高は 343,660 円、特別積立金 3,303,141 円、総残高は 3,646,801 円となっております」と報告、各費目について報告いたしました。引き続き、池谷透監事より正確に処理されていることを報告いたしました。

議長より、令和5年度事業報告及び決算報告に対して一括採決を諮った結果全会一致賛成いただきました。

令和6年度事業計画・経営活動に必要な情報の提供と長年築いてきた会員間の相互信頼関係を大切にしながら「ユニークで経営活動にお役に立つ工業会」としての役割を果たしてしていきたいと考えます!

第三号議案に移り、山口事業部長より「経営活動においては、カーボンニュートラル、生成 AI、



DX化など、企業が維持・発展する為に必要不可欠な取り組みに加え、働き方改革、人材確保など課題も山積しており、企業行動も大きな転換期を迎えていると思われます。

当会も、昨年11月には創立40周年を迎え、更に活動の充実をはかることとし、経営活動に必要な情報の提供と長年築いてきた会員間の相互信頼関係を大切にしながら「ユニークで経営活動にお役に立つ工業会」としての役割を果たしてしていきたいと考えますのでよろしくお願いいたします」と述べ各事業について、引き続き関広報委員長より広報計画について提案いたしました。議長より、質疑を問い採決を行った結果全会一致可決いただきました。

第4号議案に移り、佐伯会計理事より「収入は6,116,000円とし、前期繰越金343,660円を加え合計6,459,660円といたしました。支出は、5,941,000円、特別積立金繰入200,000円、予備費を318,660円といたしました」と述べ、各費目予算を提案、議長これを諮り全会一致可決いただきました。



(左より、栗原、中田、大木、藤原、森口各被表彰者)

すべての議事も諮られたことから加藤議長より議事進行へのご協力に感謝を述べ降壇、引き続き「横浜市優良工業従事者表彰」に移り、令和6年度は荒木工業(株)より、栗原 恒夫氏、中田 晃氏、大木 勝久氏、藤原 貴幸氏、(株)ジェイエスピーより、森口 恭至氏の5名が、表彰状を横浜市長に代わり工藤経済局長より、記念品を加藤会長より授与されました。

来賓挨拶・経済局としても企業のブランド力を高める脱炭素化ですとか生産性を高めるデジタル化など皆様の挑戦に確りと応え、横浜経済の持続的成長に向けて全力で支えていきたい

来賓挨拶に移り、横浜市工藤 哲史経済局長(写真左下)より、「令和6年度も先行き不透明な経済環境にあり、市内企業様にとりましても難しい状況が続いていると思われます。そのような中でも貴工業会は脱炭素化、防災、健康、身だしなみなど様々な分野にわたって研鑽に励まれております。経済局としても企業のブランド力を高める脱炭素化ですとか生産性を高めるデジタル化など皆様の挑戦に確りと応え、横浜経済の持続的成長に向けて全力で支えていきたい」と挨拶されました。



引き続き、ご多忙の中出席いただきました来賓を紹介し、総会も滞りなく進行したことから閉会の挨拶を小島 誠太副会長より、多忙にもかかわらず出席いただいた来賓並びに会員の方々にお礼を述べ、「私共、企業を取り

巻く環境は、議案でも申し上げましたが、激変の状況下であり、企業行動も大きな転換期を迎えていると思われ、経営者の研鑽を主要事業としております、当会の果たす役割は益々重要性を増すと判断しており、当会のコンセプトであります「経営活動にお役に立つ工業会」としての存在価値を高め、会員各位のご期待に応えられる工業会を目指して邁進したい」と述べ拍手で閉会いたしました。



(山口事業委員長)



(関広報委員長)



(佐伯会計理事)



(池谷監事)



(小島副会長)

懇親会・・・ご来賓と会員相互に挨拶も交わしながら笑いも絶えない和やかな雰囲気 で宴も進みました!

定刻18時より、懇親会に移り、加藤会長より、総会が無事開催できたことにお礼を述べ「令和5年度無事事業も推進出来、また、今年度の事業も計画が出来まして、各工業会それぞれ特色がありますので、当会としても事業の充実を図っていきたい」と述べられ、引き続き引き続き横浜企業経営支援財団菅井忠彦理事長より、経営支援財団へのご協力も含め挨拶をいただき、小林英二中区長の乾杯で歓談に移りました。

立食での懇親会なのでご来賓と会員相互に挨拶も交わしながら笑いも絶えない和やかな雰囲気
で宴も進み予定の時間(19時45分)も迫ったことから荒川和巳副会長より、出席いただいたご来賓及び会員にお礼、また、令和5年度事業報告、令和6年度事業計画ご承認いただいたことにお礼を述べ、一本締めでお開きとなりました。



加藤卓郎会長



菅井DEC理事長



小林中区長



荒川副会長

